

立憲民主党 憲審サボりを与党のせい

一面新聞

令和3年
4月16日(金)

発行者
DAPPI



第174号



Dappi
@dappi2019

大串博志「与党は野党に配慮した憲法審査会の運営をしろ！」
奥野総一郎「2年前からCM規制議論してないから2年の月日が無駄になった！国民投票法を採決しないなら定例日の議論に応じていい」

散々、議論拒否しといて議論が進まないのは全て与党のせいにする立憲民主党は厚顔無恥。屑すぎる
#kokkai



Dappi
@dappi2019

立憲民主党「コロナ禍で公職選挙法の不備により陽性者が投票出来ないなど憲法で保障された選挙権行使出来ない事態が起きてる。これは国民投票法も同じで違憲状態は放置されてはいけない！」

散々、憲法審査会での議論を拒否しといてどの口が言ってるのでしょうか？
#kokkai



約3年間も難癖や言い訳をし憲法審査会開催を妨害してきた立憲民主党が『立憲共産党以外のせいで“月日が無駄になった”と厚顔無恥発言。彼らは自分達が『安倍政権下では議論出来ない』『接待問題があるから出来ない』『予算委員会があるから出来ない』と主張してきたことを忘れたのか？自民党・公明党・維新・国民民主党はサボる立憲共産党を無視し採決を

報道回想録

虎ノ門ニュース(2021年3月30日 DHCテレビ)
「福島処理水の海洋放出を垂流すメディア」



4月19日に放送された虎ノ門ニュースで月刊正論編集長の田北真樹子氏が海洋放出が決定した福島の処理水について「海洋放出は風評被害問題でメディアが科学的根拠を無視した風評を垂流してる」とメディアの海洋放出報道の在り方に苦言を呈した。

田北氏は「福島原発の処理水はALPS処理されてるので海洋放出しても問題ないレベルで処理水のトリチウムの割合は東京ドーム1杯分に対しヤクルト1本分。元々トリチウムは宇宙から降注いであるので常に人に蓄積されてるし、他原発施設は海洋放出されてる」と科学的にも海洋放出は問題ないと訴えた上で、「政府や東電はメディア発の風評に反論すべき。原発処理水の海洋放出は風評問題」と風評を垂流すメディアに反論すべきと訴え、作家の竹田恒泰氏も「福島の原発処理水は“色んな放射性各種が含まれてる”と誤解されてるが、ALPSで殆ど除去されるが、トリチウムだけは水と結合してるので取りきれない。だから世界中の原発もトリチウム水は海洋放出してる」と語った。

また田北氏は「19年2月に復興庁が福島への差別・偏見の改善を目指したCMを作ったが、全国のTV局は『放射線リスクと影響は現時点でわからない』と主張し相次いで拒否。CMを改善するも『福島が元気であると放送するのは苦しんで人への配慮が欠く』と放送拒否。結局、全国で3割程度しか放送されなかった」とTV局の福島差別も問題した。

注目のインターネット情報

外遊を観光扱いする立憲民主党

Dappi
@dappi2019

立憲民主党「菅総理は米国で首脳会談するだけでなくGWにもインドとフィリピンに外遊に行くようだが、蔓延防止措置で国民に『不要不急の外出を避ける』と言ってる時に総理が外遊することを国民はどう思うかよく考えてほしい」

外遊を観光扱いする立憲民主党に驚愕。
外交音痴にも程がある
#kokkai



午前10:14 · 2021年4月12日 · Twitter Web App

2021年4月12日 (衆議院 決算行政監視委員会)